

No	区分	質問事項	回答
1	提案書等	事業者募集要項の7.提案書の構成のうち、「(4) 基本的な考え方とそれに基づく分析」には、何が書かれることを想定していますか。	募集要項7.(4)「基本的な考え方とそれに基づく分析」については、①～④の内容に沿った整理・分析を通じて、本業務における基本的な共通認識を整理することを想定しています。
2	提案書等	提案書の作成にあたり、令和7年度業務の報告書は閲覧することはできますか。	企画提案書提出前の閲覧は不可とします。なお、企画提案の審査後、受託候補者に過年度業務の報告書を提供します。
3	仕様書	「(管理技術者) 第8条 3 管理技術者は、技術士(総合技術監理部門(都市及び地方計画)、建設部門(都市及び地方計画)、またはシビルコンサルティングマネージャ(都市計画及び地方計画。))の有資格者であり、かつ、同種業務(同種業務とは、コーホート要因法に基づいて将来人口を推計する方法)の実務実績を有するもので日本語に堪能(日本語通訳が確保できれば可)でなければならない。」とあります。現在、シビルコンサルティングマネージャ(都市計画及び地方計画。)の資格更新が切れている状態であるが、契約時まで更新できていれば良いでしょうか。	契約時まで更新が完了していれば差し支えありません。
4	仕様書	「(その他に関する手法と設定) 第25条2 人口推計(総数)に際し、人口増加が見込まれる場合は、GISを用いて本市が所有する空間情報(土地利用現況調査データ、航空写真オルソ画像等)などを活用し、宅地開発が可能な土地(開発余地)の把握等を行い、人口推計(総数)結果の妥当性(人口増加数)を検証する。」とあります。他に仙台市が把握している開発許可を出している事業の詳細等の情報の提供はございますか。	開発事業内容等については、本市HPにおいて、土地区画整理事業の組合(個人)施行地区の概要(地区別)を公表しています。なお、本業務契約後に関係部署に確認し、追加情報等を有している場合には当該データを提供予定です。
5	仕様書	「(計画準備・資料収集整理) 第28条2 なお、本業務は過年度業務内容を踏まえて実施するものであるため、資料収集に先立って、過年度業務を参考に、業務遂行に必要な資料を整理のうえ発注者に報告するものとする。」とあります。提案書作成のために事前に過年度業務の報告書を閲覧することは可能でしょうか。	No.2を参照ください。
6	仕様書	「(人口推計ツール(総数)) 第31条2 本ツールは、推計に必要なパラメータ(基準人口、出生率、生残率、社会移動率等)をExcelファイルに入力することにより、仙台市全体及び各区・支所の性・年齢別による推計値が自動的に算出できるものとする。」とあります。また「(人口推計(総数)の基本条件) 第21条6それぞれの推計年度において、小学校区の合計が仙台市全体の数値と一致するように補正する。」とあります。補正の案分処理を行うにはExcelのマクロのみで行うと、膨大な時間がかかるため、マクロから別言語でプログラムを作成したソフトを動かすことで、時間短縮等効率化や精度化を図りたいと考えていますが、仙台市の環境でそういった動作は可能でしょうか。	<p>本ツールは、以下の環境での利用を想定しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エディション: Windows 11 Enterprise</li> <li>・バージョン: 23H2</li> </ul> <p>ソフトウェアの利用にあたっては、「仙台市行政情報セキュリティポリシー」に基づき、ソフトウェア導入に関する各種要件を満たす必要があります。また、以下の事項等を確認のうえ、必要に応じて動作検証を行います。</p> <p><b>【確認事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インストールするソフトウェアのライセンス管理を適切に行っている。または商用利用可能であること。</li> <li>・インストールするソフトウェアが、セキュリティパッチやバージョンアップ等のサポート期間が終了したソフトウェアは直ちにアンインストールを行う)</li> <li>・インストールするソフトウェアについて、脆弱性等セキュリティに関する問題が発生した場合には、直ちにセキュリティパッチの適用、もしくはアンインストール等対応を行うこと。</li> <li>・クラウド機能等、外部に行政情報が流出する可能性のある機能を利用しないこと。</li> </ul> <p>以上を踏まえ、仙台市の環境で当該動作が可能かどうかについては、ソフトウェアの内容を踏まえて判断されることとなります。</p> <p>なお、Excelマクロ及びソフトウェアを活用したプログラムの作成に際しては、不具合やエラー発生時においても職員の業務継続に支障が生じない仕組みを確保するとともに、特別な操作や高度なIT知識を要しない利用しやすい構成となるよう、ご配慮くださいますようお願いいたします。</p>